

ギガアクセスVPNルーター **NEW**

RTX840

利用拡大するクラウドサービスに
最適なネットワークを提供

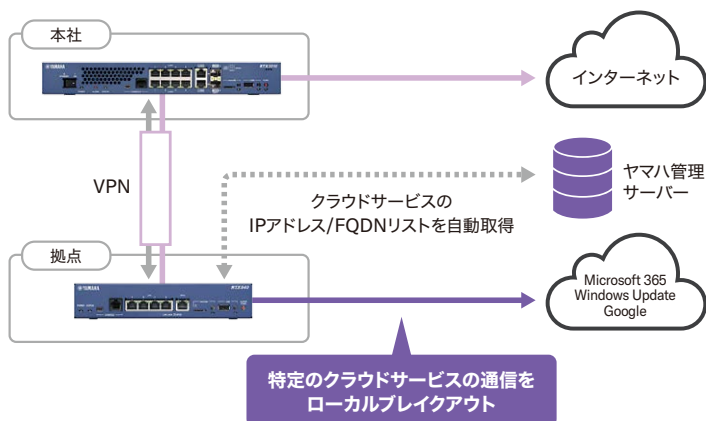


2025年8月発売予定

希望小売価格(税込) **121,000円**

メモリー増設による性能向上で、クラウドサービスの利用をさらに快適に

『RTX840』は、従来モデル「RTX830」に対して4倍のメモリー (RAM) を搭載し、NATおよび動的フィルターの最大セッション数を65,534から150,000まで強化、TCPコネクション処理性能も約30%強化しました。これにより、「RTX830」では性能が足りていなかった環境においても処理性能不足を解消し、将来に向けても安定した通信環境を実現することができます。



主要なクラウドサービスを 手軽にローカルブレイクアウト

『RTX840』では、通信先リスト (IPアドレスまたはFQDNで定義) によるローカルブレイクアウト機能を標準搭載しました。本機能は設定が容易な上、面倒なメンテナンス作業は不要です。特定のクラウドサービス (Microsoft 365、Windows Update、Google系サービス) が定義されている最新の通信先リストは、無償でヤマハ管理のサーバーから定期的に自動で配信されるため、利用開始時に作成した設定を変更することなく、常に最新の情報に基づいた通信制御が可能です。さらに、ユーザーが独自に定義したアプリケーションについてもローカルブレイクアウトの対象にすることが可能です。これにより、管理者の運用負担を大幅に軽減しながら、拠点ネットワークの安定したネットワーク環境を実現します。

「JC-STAR」レベル1に適合

IPA (情報処理推進機構) が策定した「セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度 (JC-STAR)」のレベル1への適合を表明する予定です。本制度により、企業や公的機関において、要件を満たす製品選定が容易になり、導入検討に要する時間を短縮できます。また、安全性の高い設計により、長期的なセキュリティリスクの低減にも貢献します。

「RTX830」の使い勝手はそのまま、簡単に置き換えが可能

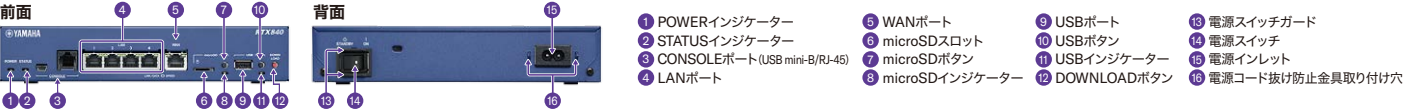
『RTX840』は、「RTX830」と比較して性能や機能を大幅に強化していますが、使い勝手はそのままです。筐体サイズ、対応回線、搭載インターフェース等がすべて同じで、「RTX830」の設定もそのまま使用できるため、簡単に『RTX840』への置き換えが可能です。

RTX840仕様表

項目		RTX840
インターフェイス	LAN/WANポート	LAN:4ポート、WAN:1ポート ※全ポート:10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、スレート/クロス自動判別 ※LANポートは4ポートL2スイッチ
	microSDスロット	1スロット(SDHC対応)
	USBポート	1ポート(USB 2.0 Type-A、給電電流:最大500mA、USBメモリー/USBデータ通信端末に対応) ※(3)
	コンソールポート(設定用)	2ポート(RJ-45、USB Mini-B(5pin)、9,600/19,200/38,400/57,600/115,200 bit/s) ※(4)
メモリー	Flash ROM	64MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:5組/履歴機能あり)
	RAM	1GB
性能	内蔵L2スイッチ機能	ポート分離、LAN分割(ポートベースVLAN)、ポートミラーリング
	閉域網サービス用機能	タグVLAN、IPv6マルチキャスト(MLDv1、MLDv2、MLDプロキシ)
	タグVLAN(IEEE 802.1Q)	LANごとに321D
	PPPoEセッション数	5
対応回線およびサービス網 ※(1) ※(2)		FTTH(光ファイバー)、ADSL、CATV、ATM回線、IP-VPN網、広域イーサネット網、携帯電話網、データコネク
IPv4接続形式		ネイティブ、トンネル、DHCP、PPPoE
IPv6接続形式		ネイティブ、トンネル、RAプロキシ、DHCPv6-PD、PPPoE、IPoE
ルーティング	ルーティング対象プロトコル	IPv4、IPv6
	IPv4ルーティングプロトコル	RIP、RIP2、OSPF、BGP4(EBGP、IBGP)
	IPv6ルーティングプロトコル	RIPng、OSPFv3
	経路エントリ数	10,000 ※(5)
	OSPFネイバー数	30 ※(5)
	OSPF経路数	10ネイバー以下の接続時の合計:10,000、30ネイバー接続時の合計:8,000
	BGP4ピア数	32
データ伝送	BGP4経路数	10,000 ※(5)
	データ圧縮	CCP(Stac LZS)、VJC
スループット	スループット	最大2.0Gbit/s ※(6)
	IPsecスループット	最大1.0Gbit/s ※(7)
VPN対地数	合計	20 ※(8)
	IPsec	20
	L2TP/IPsec	20
	L2TPv3	1
	PPTP	4
マルチポイントトンネル		20
VPN機能		IPsec(VPN機能:NATトラバース、XAUTH)+AES128/256、3DES、DES(暗号機能:ハードウェア処理)+IKEv1(メインモード、アグレッシブモード)/IKEv2、IKEv2/IPsecリモートアクセス(PSK) ※(9)、PPTP(VPN機能)+RC4(暗号機能) ※(10)、L2TP/IPsec、L2TPv3/IPsec、IPIPトンネル、マルチポイントトンネル(クライアント)
NAT	アドレス変換機能(NATディスクリプター機能)	NAT、IPマスカレード、静的NAT、静的IPマスカレード、DMZホスト機能、PPTPパススルー(複数セッション) ※(11)、IPsecパススルー(1セッション)、FTP対応、traceroute対応、ping対応、SIP-NAT対応 ※(12)、IPマスカレード変換セッション数制限機能、ポートセービングIPマスカレード、ヘアピンNAT
	NATセッション数	150,000
QoS	QoS機能(制御方式)	優先制御、帯域制御(Dynamic Traffic Control)、Dynamic Class Control、トンネルQoS、帯域検出機能、負荷通知機能
	QoS機能(分類方式)	IPアドレス、プロトコル、ポート番号、ToSフィールド
QoS機能(網側QoS機能との連携)	カラーリング(ToS)、ToS→CoS変換	
	認証機能	RADIUS、PAP/CHAP、MS-CHAP/MS-CHAPv2
セキュリティ	セキュリティ機能	URLフィルター(内部データベース参照型)、DHCP端末認証機能、Winnyフィルター(Winny Version2 対応)、Shareフィルター(Shareバージョン1.0 EX2対応)、MACアドレスフィルター
	ファイアウォール機能(IPv4/IPv6静的フィルタリング)	IPアドレス、ポート、プロトコル(Established、TCPフラグ有り)、FQDN、ソース/デスティネーション、LAN側/WAN側のIN/OUTに適用
	ファイアウォール機能(IPv4/IPv6動的フィルタリング)	基本アプリケーション(TCP、UDP)、応用アプリケーション(FTP、TFTP、DNS、WWW、SMTP、POP3、TELNET)、自由定義、LAN側/WAN側のIN/OUTに適用
	動的フィルターセッション数	150,000
バックアップ機能	ファイアウォール機能(IDS:IPv4不正アクセス検知)	LAN側/WAN側のIN/OUTに適用、IPヘッダー、IPオプションヘッダー、ICMP/UDP/TCP/FTPなどのカテゴリで41種の不正アクセスを検出可能、不正アクセス検知メール通知機能
	バックアップ機能	RRRP、フローディングスタティック、ネットワーク経路のバックアップ、LAN/PP/トンネルインターフェースのバックアップ、無線WANへのバックアップ、バックアップメール通知
IP keepalive対地数	IP keepalive対地数	100 ※(13)
	統計管理機能	ダッシュボード機能(システム情報、リソース情報、インターフェース情報、トラフィック情報、プロバイダー接続状態、VPN接続状態、YNOエージェント動作状態、NATセッション数、ファストパスフロー数、動的フィルターセッション数、URLのキーワードチェック統計、プロバイダー接続履歴、不正アクセス検知履歴、UTXセキュリティ、SYSLOG)
YNO	YNO	YNOエージェント機能、GUI Forwarder、ゼロコンフィグ、LAS
	LAN管理	L2MSマネージャ ※(14)、L2MSエージェント ※(14)、VLAN一括設定、スナプショット機能、LANケーブル二重化、LANマップ、一覧マップ
SNMP	SNMP	SNMP(v1、v2c、v3)
	ロギング機能	メモリーに善機、SYSLOGでの出力、外部メモリー(microSD、USBメモリー)への出力(暗号機能あり)、電源スイッチ切断時のログ保存(パワーオフログ保存機能)、リブートログ保存機能
ログ記憶容量	ログ記憶容量	最大10,000行
	設定手段	コンソール、TELNETサーバー(多重)、TELNETクライアント、SSHサーバー(多重)、SSHクライアント、Web GUI(カスタムGUI対応)、外部メモリー(microSD、USBメモリー)経由での設定、TFTP/SFTP/SCPによるダウンロード/アップロード、データコネクタ経由のリモートセットアップ
GUIの推奨ブラウザ ※(15)	GUIの推奨ブラウザ ※(15)	・Windows:Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox ・macOS:Safari ・iPadOS:Safari
	その他機能	DHCPサーバー、DHCPクライアント、DHCPリレーエージェント、DNSリカーシブサーバー、DNSサーバー選択機能、CIDR、PROXY ARP、SNTPサーバー、NTPクライアント、LANセカンダリアドレス設定、フィルター型ルーティング、LOOPBACK/NULLインターフェース、バケット転送フィルター、マルチホーミング、スケジューリング機能、生存通知機能、ネットボランチDNSサービス対応 ※(16)、UpnP対応、Wake on LAN対応、NAT46/DNS46機能
拡張機能		Luaスクリプト
SIP接続機能		データコネクタの対地数:6 前面:14(POWER、STATUS、LAN[LINK/DATA、SPEED]×4、WAN[LINK/DATA、SPEED]、microSD、USB)、背面:0
ハードウェア	状態表示インジケータ	前面:14(POWER、STATUS、LAN[LINK/DATA、SPEED]×4、WAN[LINK/DATA、SPEED]、microSD、USB)、背面:0
	動作環境条件	周囲温度0~50℃、周囲湿度15~80%(結露しないこと)
	電源	AC100~240V(50/60Hz) ※(17)、電源内蔵、電源インレット(2極コネクタ、C8タイプ)、電源スイッチ
	最大消費電力(皮相電力)、最大消費電流、発熱量	12W(24VA)、0.24A、43.2kJ/h
	省エネ機能	EEE(Energy Efficient Ethernet)、未使用LANポートのシャットダウン、microSDスロット/USBポート停止
	筐体	金属筐体、ファンレス
	電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCIクラスA、RoHS対応
	外形寸法	220(W)×43.5(H)×160(D)mm(ケーブル、端子類は含まず)
	質量(付属品含まず)	1.1kg
	付属品	はじめにお読みください[保証書含む]、AC100V用電源コード、電源コード抜け防止金具
デフォルトIPアドレス		192.168.100.1
仕様対象ファームウェア		Rev.23.02.02

※(1)ADSL、CATV、FTTH(光ファイバー)等の回線との接続には、別途ADSLモデム、ケーブルモデムまたはメディアコンバーターが必要です。ATM回線との接続には、ATM-TAが別途必要です。また、複数のパソコンでの使用を認めていないプロバイダーもあり
ますので、契約内容をご確認ください。 ※(2)データコネクタは、東日本通信電話株式会社および西日本通信電話株式会社の登録商標です。 ※(3)全てのUSBメモリーの動作を保証するものではありません。USBハブは利用できません。動作確認済みのUSB
データ通信端末は技術情報(RTpro)サイトに掲載しています。 ※(4)市販品のUSB Mini-Bケーブル、または、別売りオプション品のRJ-45コンソールケーブル「YRC-RJ45C」をご使用ください。 ※(5)弊社で動作確認済みの最大値です。 ※(6)スループット値は、
RFC2544に準じた測定値(NATなし、フィルターなし、双方向)です。 ※(7)AES+SHA1利用時の測定値(双方向)です。 ※(8)複数種別のVPNを併用する場合の合計の上限数です。 ※(9)AndroidとiOS、iPadOSからのリモートアクセス接続のみの対応です。
各クライアントの動作確認済みのOS/バージョンは、技術情報(RTpro)サイトに掲載しています。 ※(10)本製品は、RSA Security Inc.のRSA(R)BSAFE(TM)ソフトウェアを搭載しています。RC4およびBSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国に
おける登録商標です。 ※(11)PPTPクライアントの場合、複数セッションに対応。PPTPサーバーは1セッションです。 ※(12)IP電話サービスを併用することができます。配下にヤマハVoIPゲートウェイNVR700W、NVR510、NVR500、RT58L、RT57L、RTV700
(いずれか1台あるいはカスケード1構成のみ)を設置することができます。なお、WAN側に固定のグローバルIPアドレス(LAN側にはプライベートIPアドレスを利用)が必要です。 ※(13)VPNやネットワークバックアップ機能などを併用せず、IP keepalive機能
を監視に利用する場合の対地数です。 ※(14)L2MS(Layer2 Management Service)は、ヤマハネットワーク機器をレイヤー2レベルで管理する機能です。L2MSエージェント対応機種は、技術情報(RTpro)サイトに掲載しています。 ※(15)ブラウザのバ
ージョンは、最新バージョンにしてご利用いただくことを推奨します。また、最新のWebブラウザ対応状況は、技術情報(RTpro)サイトに掲載しています。 ※(16)「10.x.x.x」「172.16.x.x~172.31.x.x」「192.168.x.x」のようなプライベートアドレスを使用している
インターネット環境(CATV等)では、ネットボランチDNSサービスは使用できません。 ※(17)付属の電源コードを使用する場合は、日本国内AC100Vのみ使用可能です。

各部名称



安全に関するご注意 ● 本製品の設置、ご使用にしましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。
●本製品の日本国外での使用については一切のサポート、保証をしておりません。 ●このカタログの記載内容は2025年6月現在のものです。 ●仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。 ●価格には本体設置費用は含まれておりません。 ●本カタログに記載されている会社名、製品名は一般に各社の登録商標あるいは商標です。

ヤマハネットワーク製品お客様相談センター

■ お電話によるお問い合わせ先 **☎ 050-3537-7701** ご相談受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

◎ヤマハネットワーク機器に関する詳細な情報はホームページをご覧ください。 <https://network.yamaha.com/>

お問い合わせ先



ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1
2025年6月作成

カタログコード MRTX84001